

次の漢字のよみを記せ。

- 1 研究に関連する[文献]を読みあさる。 ぶんけん
- 2 高級品と[銘打]て売り出す。 めいうっ
- 3 常日ごろから[懇意]にしている先生。 こんい
- 4 容疑者に[酷似]した人物を見かけた。 こくじ
- 5 社長の交代があると[専]らのうわさだ。 もっぱ
- 6 式典に[国賓]として招かれる。 こくひん

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 [テン]乗員に説明してもらおう。 添
- 2 すでに暑さもサカりを過ぎた。 盛
- 3 祖父が危トクに陥った。 篤
- 4 怒った父の顔はオソロシかった。 恐ろしかっ
- 5 シンライできる人物を採用する。 信賴
- 6 威[ギ]を正して結婚式に参加した。 儀

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 重厚 輕薄
- 2 中庸 極端
- 3 醜聞 美談

次の漢字の類義語を記せ

- 1 貢献 寄与
- 2 欠陥 難点
- 3 頑丈 堅固

以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
 - イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
 - ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
 - エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
 - オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 駐屯 ア
 - 2 開廷 エ
 - 3 経緯 イ

次の漢字の部首を記せ。

- 1 泰 ☐ (したみず)
- 2 豆 豆(まめ)
- 3 軟 車(くるま・くるまへん)

四時熟語の☐に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 ☐越同舟 呉 ア
 - 2 機☐縦横 略 ウ
 - 3 千☐一失 慮 イ
- ア 呉越同舟 (ごえつどうしゅう) 仲の悪い者同士がたまたま同じ場所にいること。
- ウ 機略縦横(きらくじゅうおう) 臨機応変の策略を自在にめぐらし用いること。
- イ 千慮一失(せんりょのいっしつ) 十分に配慮しても生じてしまう失敗のこと。

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 1 当時の流行の先担を行った洋服は、周りから見て奇異に映ったことだろう。 誤 担 正 端
- 2 彼女は赤い靴を贈られて以降、華令な舞踏会への出席を夢見ていた。 誤 令 正 麗